

(I) 鉄道利用

鉄道駅のアクセス、イグレストリップ範囲をみると、丸太町駅、東山三条駅、蹴上駅、五条駅等は、特定の観光地へのアクセス、イグレストリップが多い。商業施設が集中している河原町周辺では、周辺の駅のアクセス、イグレストリップの範囲が重なっており、複数の駅から利用圏が構成されている。

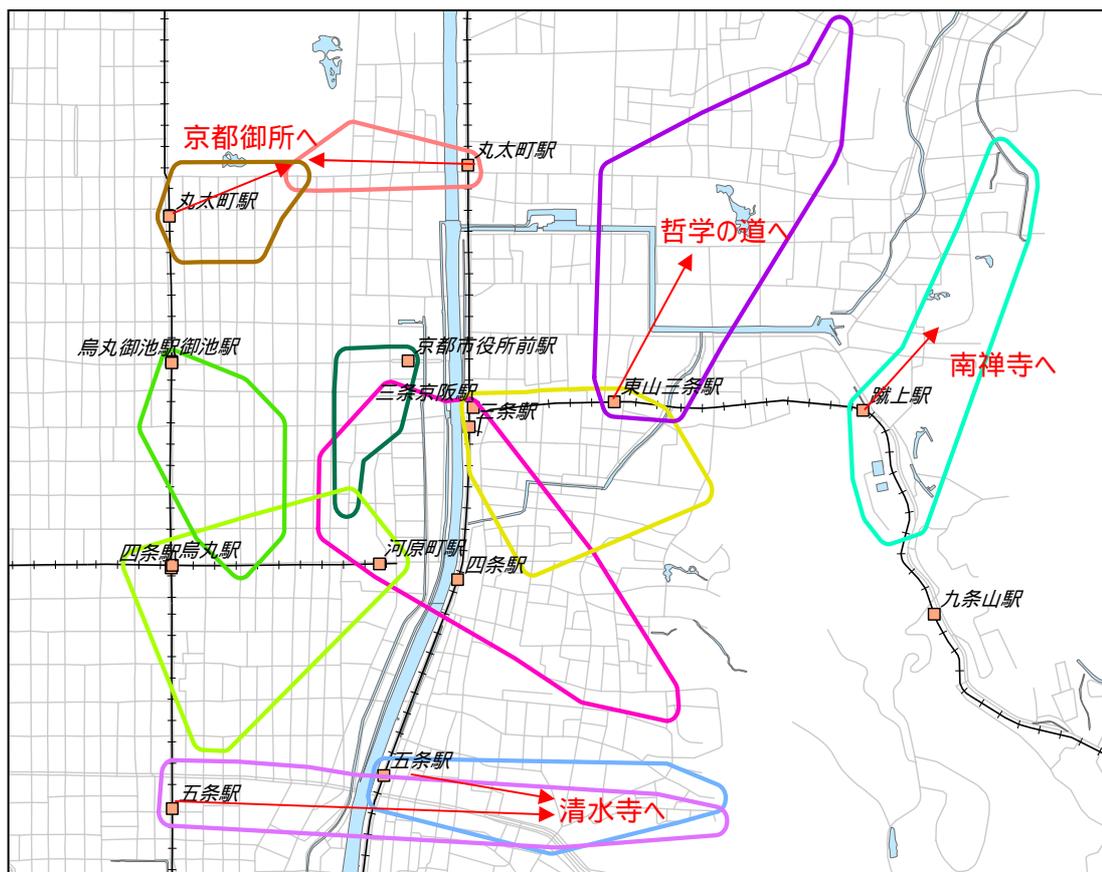


図 3-49 鉄道駅のアクセス、イグレストリップ範囲(河原町～東山周辺)

(4) 徒歩での道路利用

歩行者による道路利用数を見ると、訪問の多い嵐山地域、東山地域の清水寺～銀閣寺にかけての地区と東福寺地区、四条通で利用が多い。その他、駐車場周辺も比較的多くなっている。

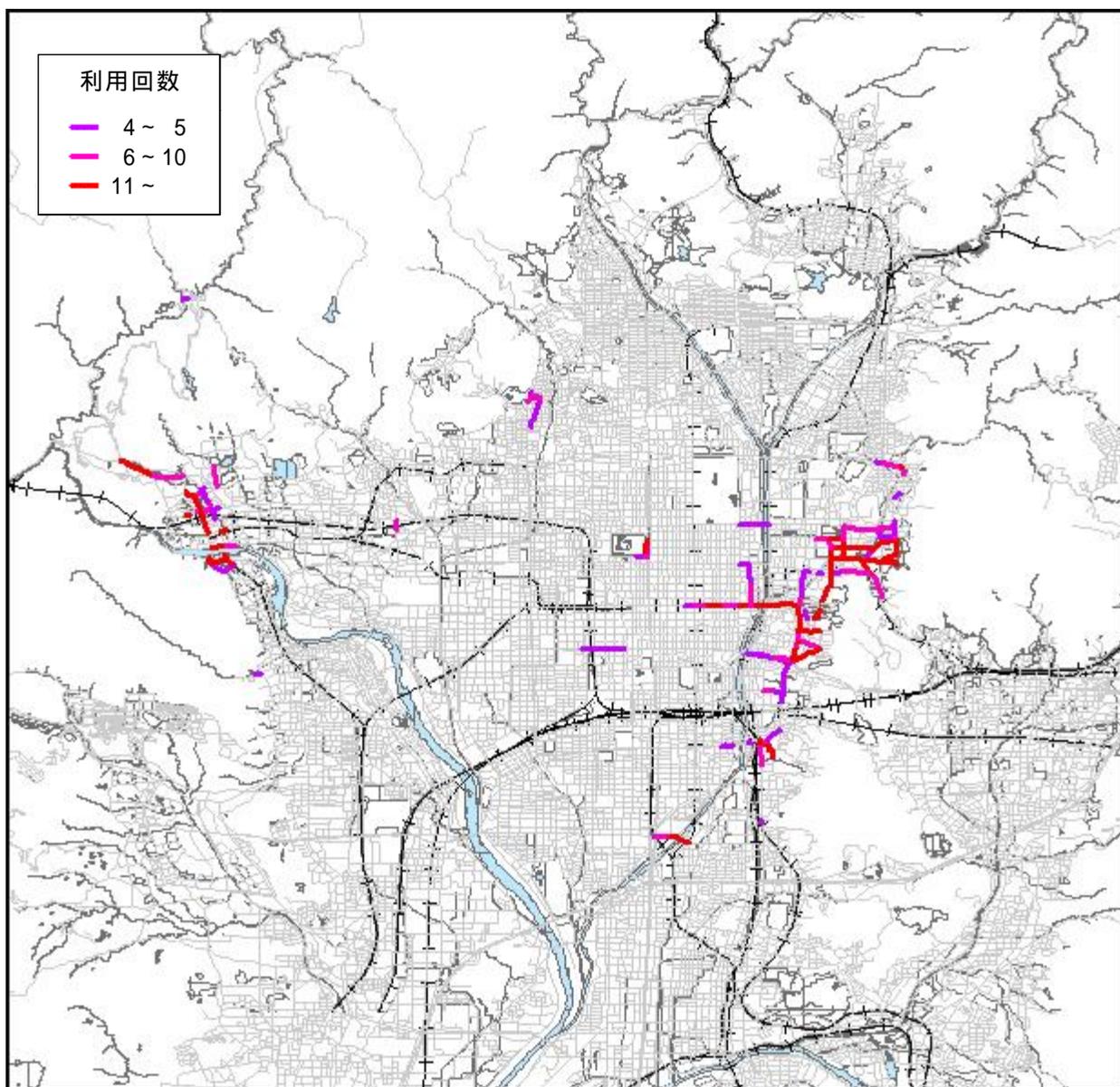


図 3-50 利用経路(徒歩)

(カ) 移動時間と滞在時間

被験者毎に1日の観光行動における移動時間(機器を配布した駐車場までの移動と最後に訪問した観光地からの移動は除く)と滞在時間をみると、移動時間にも多くの時間が費やされており、観光地での滞在時間を超える被験者も多い。

また、訪問箇所数とあわせてみると、1箇所に数時間費やすパターンから10箇所以上訪問するパターンまで様々あり、主に自由度の高い自動車を利用する市営等駐車場利用者のほうがよりバラツキが大きい。また、多くの箇所を時間をかけて周遊するタイプは、市営等駐車場利用者に多い。

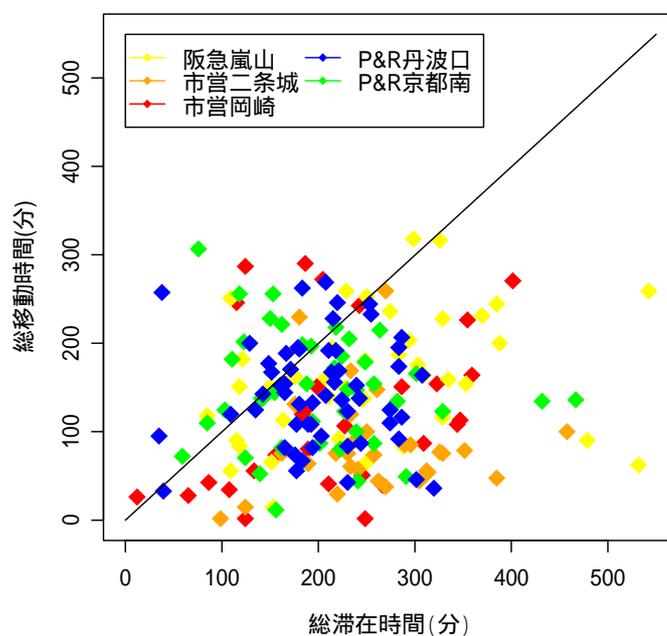


図 3-5 1 被験者の総移動時間と総滞在時間

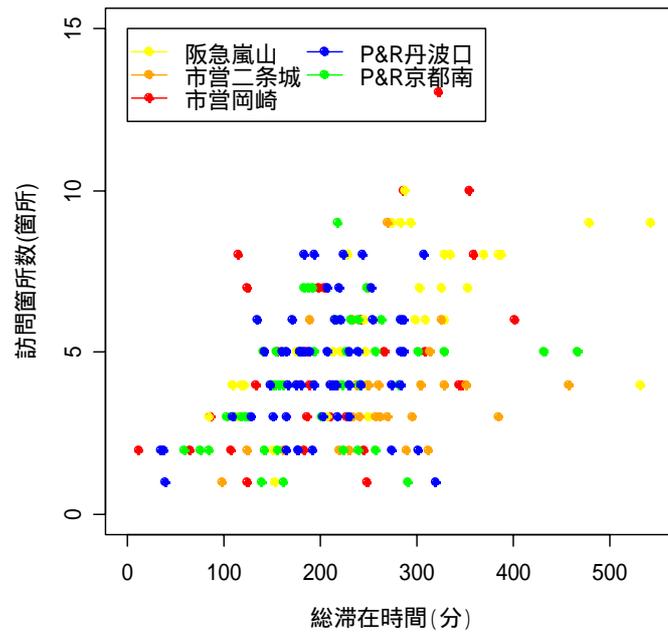


図 3-5 2 被験者の総滞在時間と訪問箇所数

(+) 出費額

観光消費額は、入場料・拝観料等では嵐山地域や東山地域の観光地で多く、土産物代は観光地の河原町通沿いで多く単価が高いのが特徴的である。また、飲食費は、土産物代と似た傾向にあるが、東山地区から四条通沿いにかけて分布は分散している。また、京都駅での消費も多い。

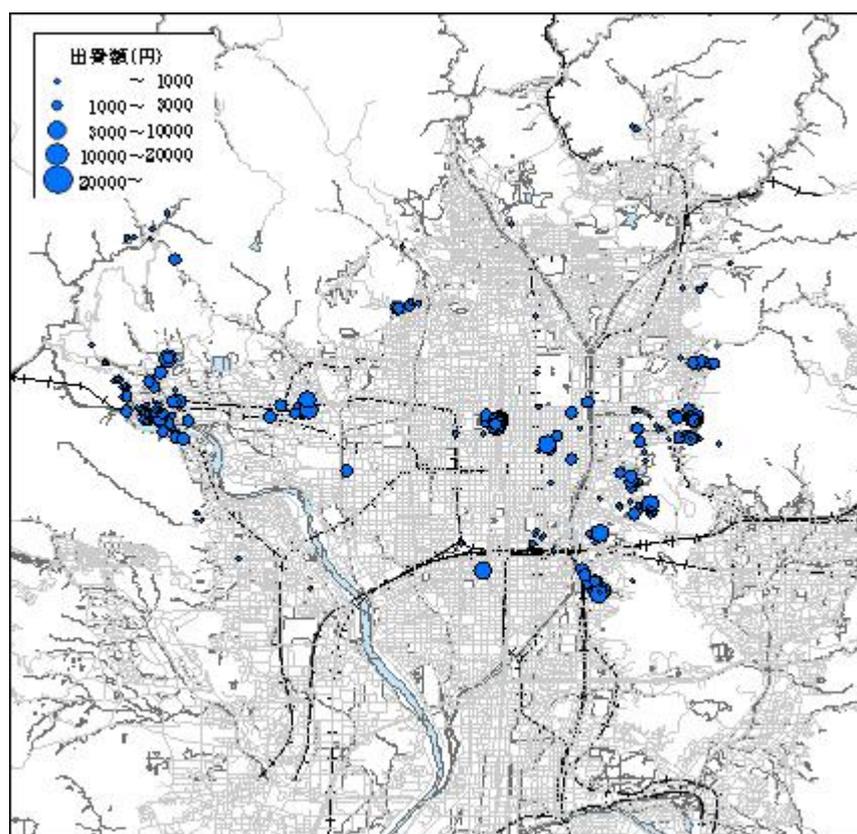


図 3-53 出費額(入場料・拝観料等)

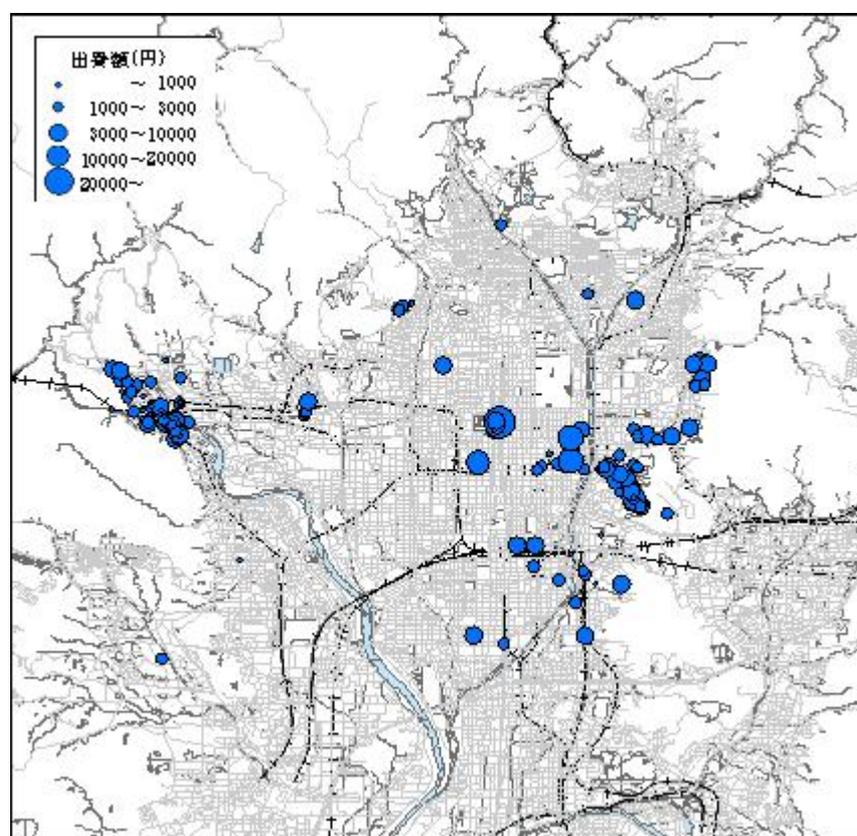


図 3-54 出費額(土産物代)

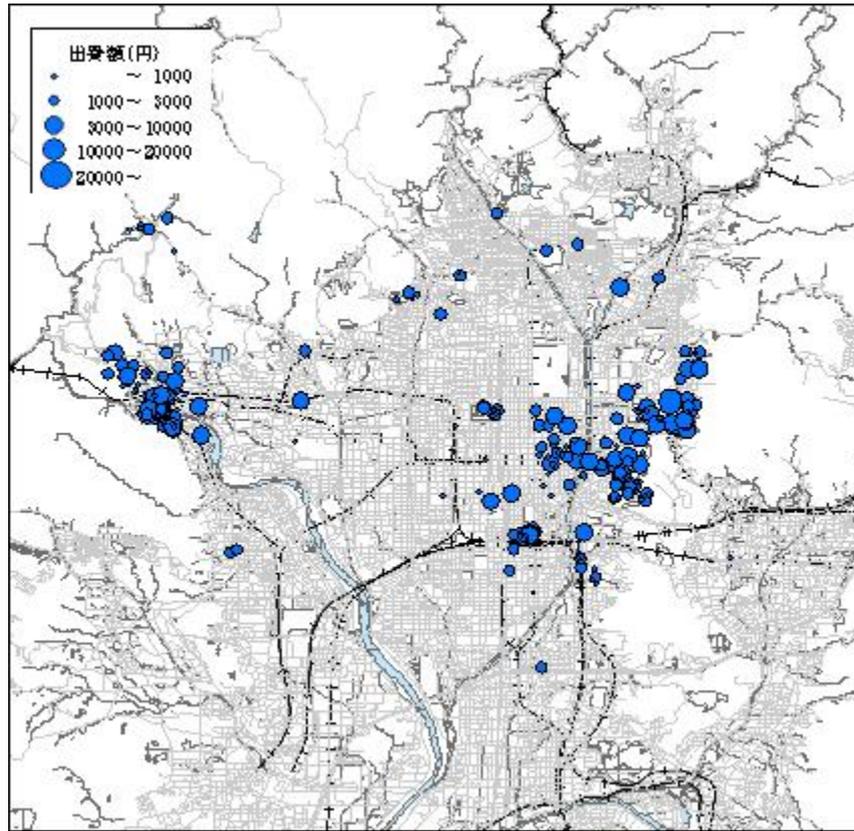


図 3-55 出費額(飲食費)

(7) 気づいたこと

本調査では、観光施設等に関すること、自動車・駐車場に関すること、公共交通・歩道・自転車に関すること、交通案内に関することなど、被験者が観光中に気づいたことを気づいたときに携帯電話に入力する機能を設けた。訪問の多い観光地で多くのコメントが得られている。

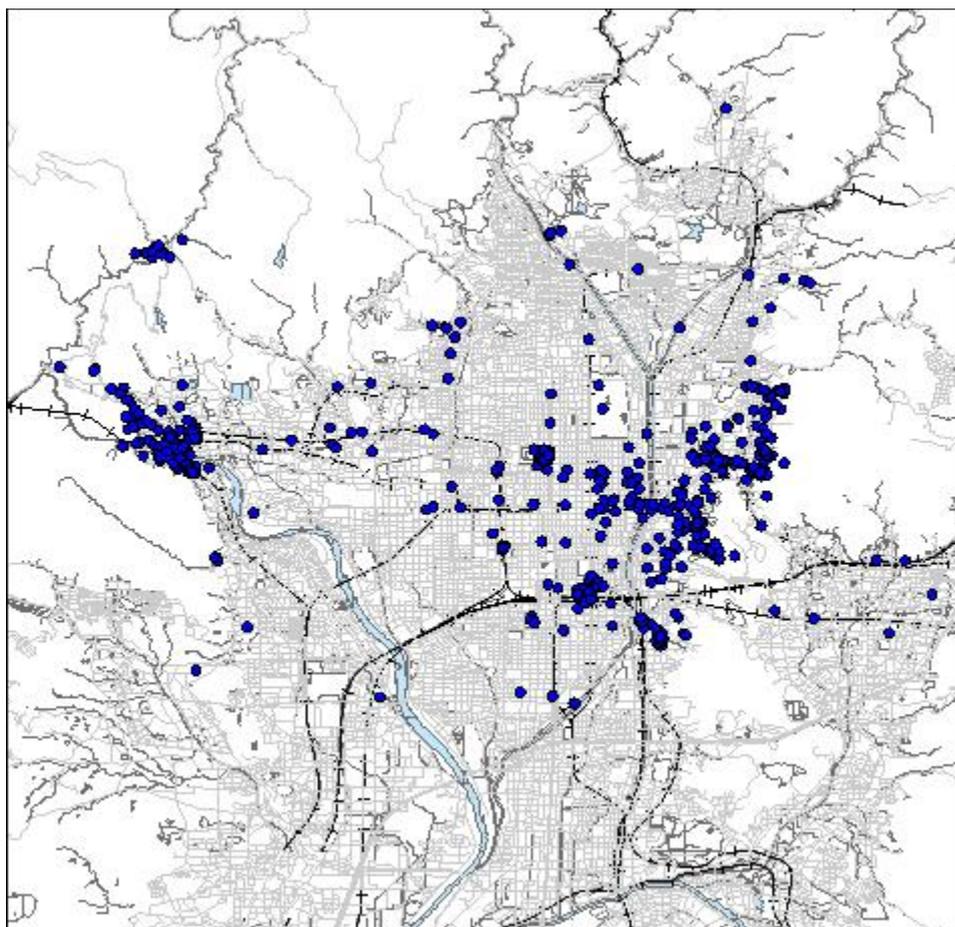


図 3-56 「気づいたこと」のコメント入力箇所